2022年度 事業報告書

期間:2022年4月1日 ~ 2023年3月31日

一般社団法人B-BALLY'd 代表理事 須田将広

<事業の概要>

2022年度年度の一般社団法人B-BALLY'dは、次年度はサインバスケットボールを中心に活動展開するつもりで、特に下記5点の内容で活動してきました。また、大きな反省点としては、B-BALLY'dのホームページへの投稿数が少なかった(InstagramなどSNS投稿は増加)ことである。

- 中心拠点である枚方市立の中学校体育館での月4回の定期練習会を滞りなく開催
- デフスポ、大阪ろうあ者体育大会などのデフバスケ体験会を実施
- 12月付近から長居障がい者スポーツセンターでの練習を試験的に取込む
- 特定非営利活動法人日本デフバスケットボール協会委託事業の活動
- 日本財団ヘサインバスケットボール普及事業の助成金を申請

1.普及事業

ア)デフスポにてデフバスケットボール体験会を実施(2022年3月26-27日)



イ) デフバスケットボール交流会(2022年5月20-21日)

特定非営利活動法人日本デフバスケットボール協会と共催で実施しました。







ウ)大阪ろうあ者体育大会にてデフバスケットボール体験を実施(2022年8月26日)







2.育成事業

- ア) 月4回以上の定期練習会を実施
 - ■開催地
 - •枚方市立第二中学校 毎週水曜 19-21時
 - ・長居障がい者スポーツセンター 毎週月・金 18時半~20時

■内容

- ・試合で使える1on1スキルの向上がメイン
- ・ヨーロッパバスケから「ロバスト・シューティング」を取り込んだドリル
- ・上記ドリルの発展系で「ロバスト・ラン」と「ロバスト・ロスト」を取り込んだドリル

イ)遠征

- ・四日市メリノール(2022年度全中優勝校)との合同練習
 - → 稲垣愛先生に直接指導を頂き、今後のB-BALLY'dなりのディフェンス向上に繋げていく
- ウ)外部コーチを招いてのクリニックの開催は今年度はできず
 - ・大きな反省点として、次年度では実現させたい

2. 活動資金

ア)募金

前年度に続き、募金箱の設置はコロナ禍のため実現できませんでした。 次年度に持ち越す。

イ)スポンサー

前年度に続き、スポンサー契約については、自粛下の時期が多かったため、 積極的な活動はできなかった。

ウ)助成金

日本財団に申請を出したが、落ちました。この経験を持って、今後の機会に持ち越す。

以上